

空調省エネソリューションAirPlug 導入事例



株式会社 三菱UFJ銀行

日本最大級の都市銀行で、個人・法人向けに多様な金融サービスを提供。

MUFGカーボンニュートラル宣言により、2030年までに自社の温室効果ガス排出量のネットゼロ達成等をコミット。

※写真は総務部 松尾さん



導入の決め手

- ・机上面温度を用いた空調制御である
- ・温度センサがワイヤレスのためレイアウト変更時に便利

導入目的

- ・MUFG カーボンニュートラル宣言の達成に向けて、空調関連機器の省エネを実施するため

導入した結果

- ・冬季の検証で効果を確認
- ・更なる検証に向けて夏季のデータ収集を推進予定

MUFG Climate Report 2025

気候変動レポート

サマリー版

三菱UFJフィナンシャル・グループ



省エネの取り組み

- ・無線給電技術を活用した空調効率改善
- ・電力使用量カルテ（AI省エネカカルテ）展開 など

例：無線給電技術を活用した空調効率改善

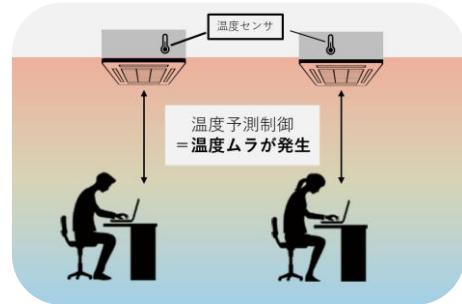


※MUFG気候変動レポートにAirPlugが掲載(2025年4月公開)

省エネと快適性を両立できる理由

従来の状況

温度測定の精度
(センサ位置)



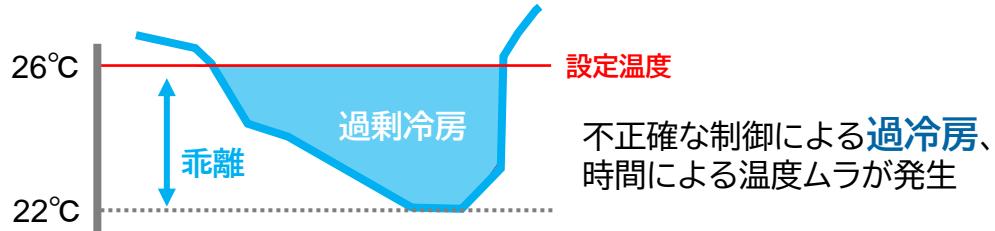
天井の温度センサで
人近くの温度を予測して制御

個々人が体感温度で操作
→ 温度ムラが拡大

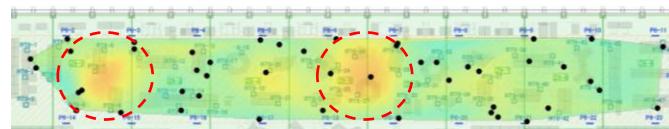
温度制御

人による0.5°C又は1°C単位の不定期手動操作

温度推移
(冷房時)



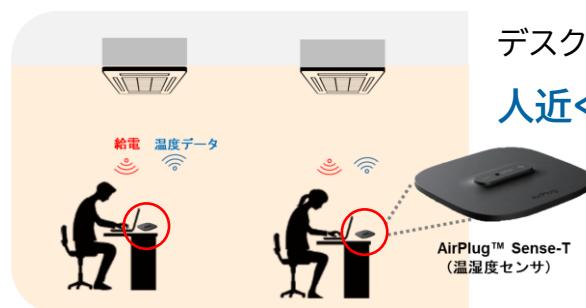
温度環境



不快ゾーンが
1日中継続

空調省エネソリューションAirPlug導入後

温度測定の精度
(センサ位置)



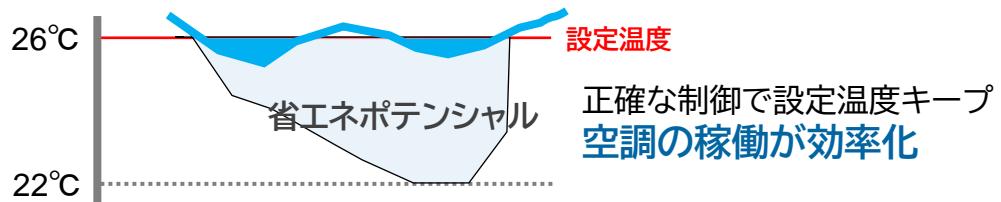
デスクの温度センサで
人近くの温度を実測して制御

機械が実測温度で制御
→ 温度ムラは解消

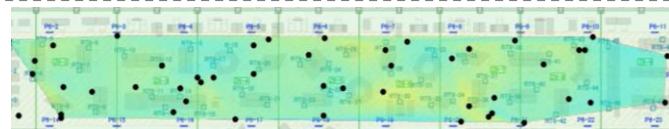
温度制御

システムによる0.1°C単位の定期自動操作

温度推移
(冷房時)



温度環境



快適な空間が
フロア中で継続